

2009年 6月 11日

記 者 各 位

出光興産株式会社

## 出光潤滑油 中東アフリカへ進出

**当社(本社:東京都千代田区、社長:天坊昭彦)は、2009年6月7日アラブ首長国連邦のドバイに100%出資の出光ルブ中東アフリカ(Idemitsu Lube Middle East & Africa FZE)を設立しました。**

これまで当社の中東地区における潤滑油事業は、出光の100%出資会社である出光ルブヨーロッパ(Idemitsu Lube Europe GmbH、本社:ドイツ デュッセルドルフ、社長:澤浩一)がシャール社(Sharlu: Sharjah National Lube Oil Company、本社:アラブ首長国連邦シャルジャ、社長:M.Jeanbart)及びAUC社(Alhamrani United Co、本社:サウジアラビア ジェッダ、社長:M.H.Basrawi)と締結した製造販売のライセンス契約をもとに、シャール社及びAUC社が潤滑油を製造販売し、出光ルブヨーロッパが技術サポートを展開してきました。

中東地区の潤滑油需要は特に2002年以降急激に増加しており、当社の同地区における年間取扱数量も2002年から2008年までの7年間でほぼ2倍の約16千キロリットルになりました。また、昨年からの金融危機の影響はあるものの、2009年の潤滑油需要も増加が見込まれます。

更にはアフリカや湾岸諸国以外の中東諸国及びパキスタンなどの西アジア諸国においても、需要の増大が見込まれています。

そこで当社は、中東地区及びアフリカなど周辺諸国における販売体制の強化を目的に、交通アクセスの良いドバイ空港フリーゾーン内に100%出資会社である出光ルブ中東アフリカを設立することにしました。2009年7月から営業を開始し、2012年には2万キロリットルの販売を目指し展開していきます。

シャール社、AUC社とは引き続きライセンス契約を締結し、当面は二社が製造販売を継続して行いますが、その後の製造・供給体制は変わらないものの、販売体制については、国ごとの状況、需要家ごとの状況も踏まえ、段階的に出光ルブ中東アフリカが直接需要家に販売する体制に切り替えていきます。また、従来から出光ルブヨーロッパが行ってきた技術サポートは、出光ルブ中東アフリカが行います。

当社は今後内需が拡大している中国、インドはもとより、**潜在成長力のある**南米及びロシアを重要市場と位置付け、高機能自動車用・工業用潤滑油の供給体制の強化を図ります。

【新会社概要】

- (1)名 称:出光ルブ中東アフリカ  
(英文名)**Idemitsu Lube Middle East & Africa FZE**
- (2)所 在 地:アラブ首長国連邦 ドバイ
- (3)会社設立年月日:2009年6月7日
- (4)資 本 金:300万ディルハム(約8千万円)
- (5)出 資 比 率:出光興産 100%
- (6)代 表 者:取締役社長 長岡 義典
- (7)取 扱 品 目:自動車用エンジンオイル、ATF や工業用潤滑油全般及び関連商品
- (8)従 業 員 数:5名(内当社出向1名)

以 上

～ お問い合わせ先 ～  
出光興産株式会社 IR・広報室広報課(佐藤) TEL:03-3213-3115  
URL <http://www.idemitsu.co.jp>